

TAKEHARA ROTARY CLUB ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710 WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報



会 長 木村 安伸
 会長エレクト夜船 正昭
 副 会 長 久藤 孝仁
 幹 事 堀越 賢二
 副 幹 事 佐々木 秀明
 会 計 宮本 和彦
 S A A 市川 重雄

副SAA 菅 義尚
 直前会長 荒谷 隆文
 管理運営 本庄 純夫
 会員組織 大成 義彦
 奉 仕 吉本きよ子
 広 報 三好 静子
 R財米山 藤中 保

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために
なるかどうか

<事務局> 〒725-0026竹原市中央4丁目8-2第一おおぎビル102号
 TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651 Email:rc-take@estate.ocn.ne.jp
 URL:http://www5.ocn.ne.jp/~rc-take/
 <例会場> 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 大広苑 TEL 0846-22-2970
 <例会日> 毎週木曜日12:30~13:30 発行:クラブ広報委員会

本日のプログラム 11月28日

年次総会・ライラ報告
 クラブアッセンブリー

次週のプログラム 12月5日

誕生祝・各会員各記念日祝
 誕生月該当者会員卓話

【2013年11月21日 第2408回例会記録】

- ソング: それでこそロータリー
- ゲスト: ライラ参加者 的場会 増野 寛行様
- ビジター: 平原 秀則様 (東広島RC)

スマイルボックス

- 特別スマイル
- ・松枯れの治療を佐渡、菅会員にやって頂きましたが、治療費を受け取られませんでしたので、2会員からのスマイルです。私は結果を見てから致します。(円山啓壮)

クライニングボックス

- ・ゲストのお名前を言い間違えました。大変失礼致しました。(市川重雄)
- ・挨拶を間違えました。次回気を付けます。(堀越賢二)

幹事報告

幹事 堀越 賢二

- ・2710地区米山学友会賛助会員入会お願い
年会費 3,000円
- ・事務所シャッターへ竹原RCの文字入れ

会長の時間

会長 木村 安伸

皆さん今日は。東広島RC会員の平原秀則様ようこそ当クラブにお越し戴きました。心より歓迎申し上げます。どうぞお気軽にお過ごし下さい。また、的場会からは増野寛行様をお迎えしています。増野様には明後日23日(土)~24日(日)海峡ビューしものせきにて開催される2710地区の2013-14年度RYLA(ロータリー青少年指導者育成プログラム)に福本新世代奉仕委員長と共に参加して戴きます。

ホストクラブは、下関東RCでございます。RYLAは、地区内の若い人々とロータリアンが参加する地区プロジェクトであり、若い人々の、指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことを目的としています。

増野様どうかこの主旨をご理解下さり、2日間ですが、リーダーシップの基本、良きリーダーシップの倫理、効果的なリーダーシップにおけるコミュニケーション・スキルの重要性などを学ばれますようご期待申し上げます。

次に、去る17日(日)当大広苑にて開催された広島・ホスピスケアをすすめる会竹原支部主催のシンポジウムー小さな町のホスピスモデル・竹原~安心して暮らせる町づくり~に市川SAA、夜船会長エレクトと共に参加しました。

私は、10年前同い年の従姉が、眼球の裏側に発生した脳腫瘍が悪化し、新大阪駅近くのホスピスで見送った経験があります。こうしたことがあったものですから、ホスピスケア、在宅医療についての認識を深めることができました。なお、シンポジウムの座長を広島東RC会員の廣川裕広島平和クリニック院長が務められた関係で、広島東RCは地区補助金を受けてシンポジウムを助成されてきました。

本日のメインプログラムは、「創立50周年について」であります。従ってこの後の例会を本庄50周年実行委員長に担当して頂きます。

以上で、会長の時間を終わります。

委員会報告

- 50周年祝宴委員会 委員長 吉本きよ子
11月28日(木)例会終了後、祝宴委員会を開催しますので宜しくお願いします。

□50周年事業委員会 委員長 堀越 賢二
皆様にご協力頂きました事業委員会アンケートの
集計を本日させていただきます。

□社会奉仕委員会 委員長 朝比奈勝也
ホスピスケをすすめる会シンポジウムが17日に開
催されました。出席して下さった会長、市川会員、
夜船会員有難うございました。

11月23日(土)第40回聖恵文化祭ボランティアには多
くの参加有難うございます。どうぞ宜しくお願い
致します。

ライラ参加者ご挨拶



的場会 増野 寛行様

皆様こんにちは。
社会福祉法人的場会経費老人
ホームコーポ的場で職員をし
ております増野寛行と申しま
す。本日はお招き頂きまして
有難うございます。

私は的場会へ勤務して4年目
になりますが、今年度から新人職員の指導担当を
しております。今回ライラで青少年育成プログラム
と云うことで大変

良い研修機会を与えて頂いたと思っております。
しっかり勉強させて頂き、仕事や新人指導にも活
かせていけたらと思っております。宜しくお願い
します。

創立50周年について

実行委員長 本庄 純夫

記念式典開催日まで1年を切りました。
各委員会に於かれましては50年の意義を十分認識
されエンジン全開で活動に取り組んで頂くようお
願います。創立50周年記念式典実行委員会設立
から今日までを簡単に振り返ります。

先ず、6月13日開催した竹原RC創立50周年実行
委員指名委員会で計らずも私が委員長に推挙され
ました。6月27日荒谷会長年度の最終例会を創立5
0周年関連クラブ臨時協議会へ切り替えて頂き、
実行委員会を立ち上げる上で重要な二点「委員会
構成は創立40周年をベースに構成する」「委員会
構成の人員配置は委員長へ一任する」を皆様に提
案し、ご賛同頂きました。これを受けて委員会構
成への人員配置の検討を行い、人員配置を理事会
へ提出、承認の後、7月11日副実行委員長2名、各
委員会委員長7名を発表しました。副委員長は委
員長に決めて頂き、それぞれの委員会にメンバ
ーを配置し構成案を理事会に提出、承認を得た後、
7月25日実行委員会委員会構成表の人員配置が終
了しました。

私は各委員会委員長を若い方にお願ひし、実績の
あるベテラン会員を委員長の相談役として委員に
配置しました。これはクラブの将来を若い力とセ
ンスで引っ張って頂きたいと云う思いと、世代間
格差、価値観の相違によるコミュニケーション不
足の解消を図ることが目的であります。従って委
員会の活動において委員長主導にならないよう、
委員会全体で話し合っって皆の創意を結集し物事
を進めて頂きたいと云うのが委員会構成の主旨で
あります。

8月2日第一回実行委員会全体会議を開催。議題は、
創立50周年記念の意義と取り組みについて、今後
の進め方です。当日は一人の欠席者もなく50周年
に対する意気込みが強く感じられました。

10月3日第二回実行委員会委員長会議を開催。議
題は式典及び祝宴委員会より提案された開催日・
開催場所について協議、次のとおり決定しました。
開催日：平成26年11月15日(土)、場所：大広苑
続いて会計委員会より提案のプロジェクトへの特
別積立金、会員登録料、ロータリー家族登録料も
合わせて審議し、プロジェクトへの特別積立金1
人3,000円×12ヶ月、会員登録料10,000円、ロー
タリー家族登録料1人5,000円、プロジェクトの積
立金は理事会の承認を得て11月より徴収、積立を
開始しました。

11月15日事業委員会は記念事業の件で会員にアン
ケートを実施。

次に50周年記念プロジェクトの財源としては、ス
マイル、クライング、特別積立金、会員登録料、
ロータリー家族登録料、来賓祝儀、寄附金、以上
7項目であります。

尚、50周年記念プロジェクトに対する予算の総額
については実行委員会、全体会議を早急に開催し
て決定したいと考えております。

以上50周年実行委員会のこれまでの経緯をご報告
致しました。これで50周年記念プロジェクトも漸
くスタートの準備が整い、いよいよ実行の段階に
移行するわけです。50周年記念式典は竹原
RCにとり最大のイベントです。今日のアッセン
ブリーをスタートに、これから準備や議論も白熱
することになると思います。これから各委員会の
役割や委員会を構成する各委員一人一人が役割を
十分自覚され全体の調和を維持しながら各委員会
間のコミュニケーションを密にして、協働の理念
を堅持しつつ実効のある実行委員会の運営にご理
解ご協力を賜りますようお願い致します。

それでは各委員会毎にアッセンブリーを始め、進
捗状況の確認や、今後の取り組みについて話し合っ
て下さい。宜しくお願い致します。

最後に先ほども申し上げましたように、各委員会
間のコミュニケーションを密にして、委員会間の
調整を必要とする事項があれば委員長まで遠慮な
く申し出て下さい。宜しくお願い致します。本日
はご協力有難うございました。



《出席報告》

会員数	34名	出席	26名	メイク	3名
欠席	3名	免除	2名	出席率	91.18%